

くすのきだより



令和元年 12月2日
来迎寺小学校

命の大切さを考える

生徒指導担当 伊藤志須雄

今年も台風や大雨の報道が新聞やテレビで流れました。被害の甚大さに、改めて自然災害の脅威というものを実感させられました。来迎寺小学校区でも去る10月25日（金）の大雨で逢妻川が避難勧告水位付近まで増水しました。そのため、校長以下、複数名の教員が現地に急行し、下校時と帰宅後の安全確保について検討しました。その後、絆メールにて「なかよし通学班」の児童については、保護者への引き渡しを実施することを伝えました。急な連絡だったにも関わらず、保護者の方々が迅速に対応してくださり、待っていた子ども達も安心して帰路につくことができました。また、引き渡しを行わなかった他の地区でも、教員同伴で下校したり、はぐくみ隊の方々に道中見守っていただいたりしたことで、全ての子が無事帰宅できました。大雨が去った後、空に架かっていた美しい虹を見て、安堵の気持ちになりました。



増水した逢妻男川

今回の出来事を通して、改めて子どもたちの命を守るためには家庭や地域との連携が大切だと実感しました。今一度、「一つの命は多くの人を支え合って育まれている。だから命は尊いものである」ことを子ども達に伝えていきたいと考えています。



雨上がり後の虹

自然災害に限らず、交通事故や犯罪など、子ども達の命は、常に脅かされていると言っても過言ではありません。子ども達自身が命の尊さを実感し、主体的に災害対策を考えたり、犯罪に巻き込まれるようなことから距離をとったりすることができるよう、ご家庭でも命の尊さや地域社会での助け合いの大切さについて考える機会を設けていただけたら幸いです。

歌った！ 演じた！ オータムフェスティバル

※多数の皆様のご参観、ありがとうございました※



たんぽぽ屋



1年生の劇



2年生の合唱・合奏



3年生の群読劇



4年生の合唱・合奏



5年生の劇



6年生の劇

【PTAからのお知らせ】

11月資源回収のお知らせ

11月収益金→ 40,780 円 協力ありがとうございました。

★12月は、25日（水）です。